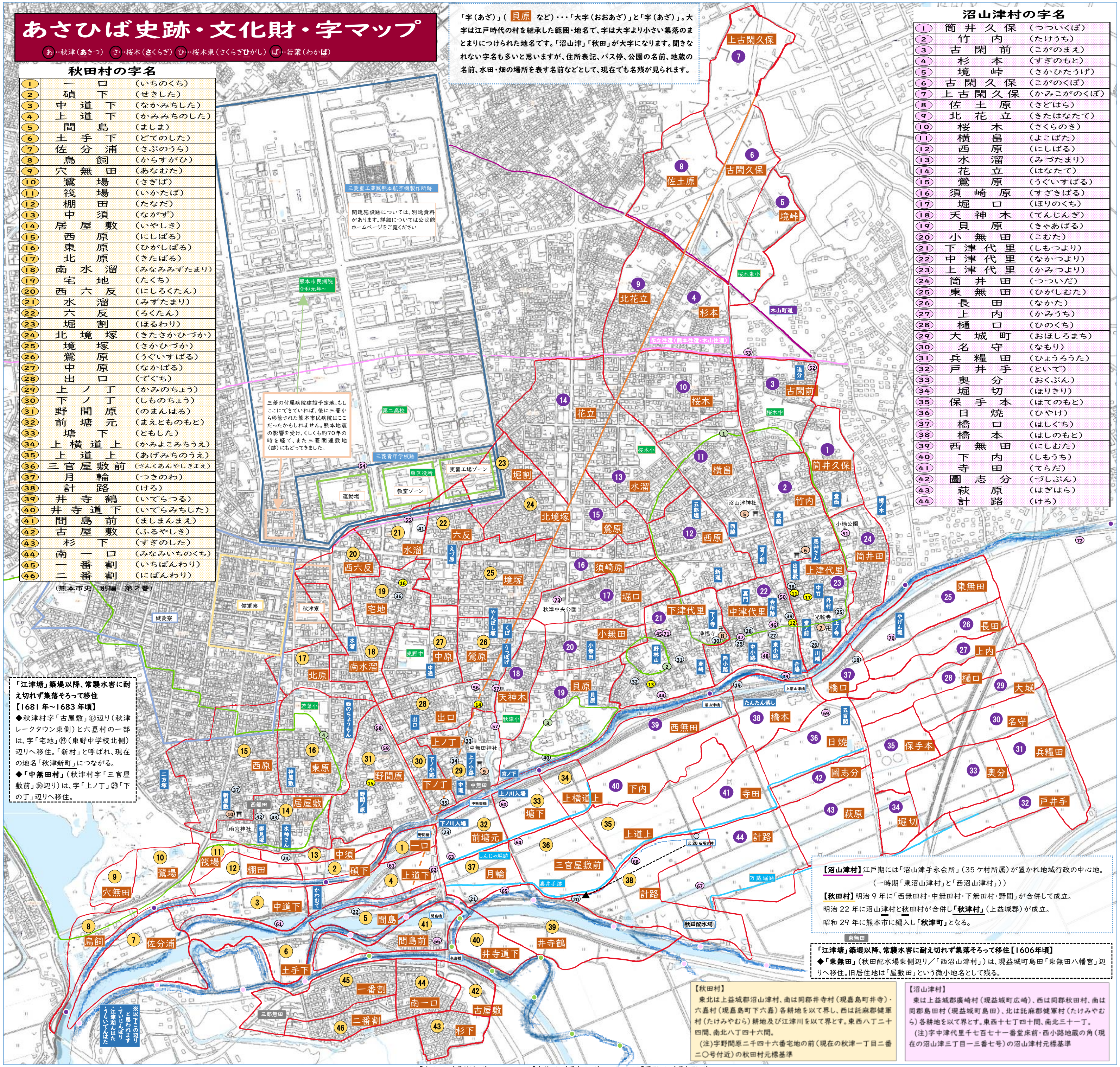
あさひば史跡・文化財・字マップ

あ…秋津（あきつ） さ…桜木（さくらぎ） ひ…桜木東（さくらぎひがし） ば…若葉（わかば）

「字（あざ）」（ 貝原 など）・・・「大字（おおあざ）」と「字（あざ）」。大字は江戸時代の村を継承した範囲・地名で、字は大字より小さい集落のまとまりにつけられた地名です。「沼山津」「秋田」が大字になります。聞きなれない字名も多いと思いますが、住所表記、バス停、公園の名前、地蔵の名前、水田・畑の場所を表す名前などとして、現在でも名残が見られます。



秋田村の字名

1	一口	（いちのくち）
2	碩下	（せきした）
3	中道下	（なかみちした）
4	上道下	（かみみちのした）
5	間島	（ましま）
6	土手下	（どてのした）
7	佐分浦	（さぶのうら）
8	烏飼	（からすがひ）
9	穴無田	（あなむた）
10	鷺場	（さぎば）
11	筏場	（いかたば）
12	棚田	（たなだ）
13	中須	（ながず）
14	居屋敷	（いやしき）
15	西原	（にしばる）
16	東原	（ひがしばる）
17	北原	（きたばる）
18	南水溜	（みなみみずたまり）
19	宅地	（たくち）
20	西六反	（にしろくたん）
21	水溜	（みずたまり）
22	六反	（ろくたん）
23	堀割	（ほるわり）
24	北境塚	（きたさかひづか）
25	境塚	（さかひづか）
26	鶯原	（うぐいすばる）
27	中原	（なかばる）
28	出口	（でぐち）
29	上ノ丁	（かみのちょう）
30	下ノ丁	（しものちょう）
31	野間原	（のまんはる）
32	前塘元	（まえとものもと）
33	塘下	（ともした）
34	上横道上	（かみよこみちうえ）
35	上道上	（あげみちのうえ）
36	三官屋敷前	（さんくあんやしきまえ）
37	月輪	（つきのわ）
38	計路	（けろ）
39	井寺鶴	（いでらつる）
40	井寺道下	（いでらみちした）
41	間島前	（ましまんまえ）
42	古屋敷	（ふるやしき）
43	杉下	（すぎのした）
44	南一口	（みなみいちのくち）
45	一番割	（いちばんわり）
46	二番割	（にばんわり）

（熊本市史 別編 第2巻）

沼山津村の字名

1	筒井久保	（つついくぼ）
2	竹内	（たけうち）
3	古閑前	（こがのまえ）
4	杉本	（すぎのもと）
5	境峠	（さかひたうげ）
6	古閑久保	（こがのくぼ）
7	上古閑久保	（かみこがのくぼ）
8	佐土原	（さどはら）
9	北花立	（きたはなたて）
10	桜木	（さくらのき）
11	横畠	（よこばた）
12	西原	（にしばる）
13	水溜	（みづたまり）
14	花立	（はなたて）
15	鶯原	（うぐいすばる）
16	須崎原	（すざきばる）
17	堀口	（ほりのくち）
18	天神木	（てんじんぎ）
19	貝原	（きゃあばる）
20	小無田	（こむた）
21	下津代里	（しもつより）
22	中津代里	（なかつより）
23	上津代里	（かみつより）
24	筒井田	（つついだ）
25	東無田	（ひがしむた）
26	長田	（なかた）
27	上内	（かみうち）
28	樋口	（ひのくち）
29	大城町	（おほしろまち）
30	名守	（なもり）
31	兵糧田	（ひょうろうた）
32	戸井手	（といで）
33	奥分	（おくぶん）
34	堀切	（ほりきり）
35	保手本	（ほてのもと）
36	日焼	（ひやけ）
37	橋口	（はしぐち）
38	橋本	（はしのもと）
39	西無田	（にしむた）
40	下内	（しもうち）
41	寺田	（てらだ）
42	圖志分	（づしぶん）
43	萩原	（はぎはら）
44	計路	（けろ）

史跡・文化財

番号		名称
考古遺跡	1	沼山津遺跡
	2	下津代里遺跡
	3	沼山津貝塚
	4	江津湖遺跡群
寺社	5	沼山津神社
	6	竹内 神社
	7	光輪寺（上の寺）
	8	浄福寺（下の寺）
	9	中無田熊野座神社
	10	西無田雨宮神社・猿田彦大神
堂宇	11	妙見社（妙見さん）
	12	中津代里薬師堂（堂ん前の観音さん）
	13	下津代里稲荷社
	14	鶯観音堂
	15	野間薬師堂
	16	新村の天満宮
	17	三宝大荒神
石造物	18	突井戸水神
	19	沼山津水神
	20	中無田石塔水神
	21	中無田間島水神
	22	西無田間島水神
	23	中無田野間橋際 水神
	24	西無田水神
	25	上津代里 外村組地蔵
	26	上津代里 内村組地蔵
	27	中津代里 東小路地蔵
	28	中津代里 光岡氏方地蔵
	29	中津代里 中小路地蔵
	30	中津代里 西小路地蔵
	31	下津代里 北村組地蔵
	32	下津代里 須崎組地蔵
	33	中無田 上の丁 下組地蔵
	34	中無田 上の丁 上組地蔵
	35	中無田 下の丁 地蔵
	36	新村地蔵
	37	西無田 間島地蔵
	38	上津代里石造物
	39	光永家墓地跡 中津代里墓地と板碑群（＊）
	40	下津代理 彼岸花地蔵（＊）
	41	新村の弘法大師
	42	西無田馬頭観音・聖観音・地蔵
	43	西無田馬頭観音・仏像・地蔵
史跡	44	四時軒・横井小楠記念館
	45	秋津村役場跡・秋津支所跡（＊）
	46	沼山津手永会所 跡（＊）
	47	沼山津村元標 跡（＊）
	48	沼山津校跡（＊）
	49	沼山津舟場跡（＊）
	50	上田龍三郎先生の碑
	51	小楠公園
	52	追分石
	53	花立 往還（木山往還―熊本往還）
	54	三菱青年学校跡 ・井関農機工場跡（＊）
	55	昭和町桜 並木（イセキ 桜）
	56	鶯城 跡（＊）
	57	鶯 川の堰 跡（＊） （2カ所）
	58	秋田校跡（＊）
	59	秋田村元標 跡（＊）
	60	耕地整理記念碑
	61	秋田堰跡（＊）
	62	新左衛門の墓と記念碑
	63	しんじゃ堀の堰跡（＊）
	64	新左衛門堀（しんじゃ堀）跡（＊）
	65	計路堰跡（＊）
	66	舟運の中心 間島
	67	万蔵堀（万蔵井手）跡（＊）
	68	裏井手跡（＊）
	69	圃場整備記念碑
	70	突井戸跡（＊）
	71	秋津村道路元標 跡（＊）
	72	沼山津堰跡（＊）（マップ外）
	73	秋津第二土地区画整理竣工記念碑

（＊）現存しない

「呼び名」

字名の下に「下名（さげな）・呼び名・門名」があり、坂や堀の一つ一つ、田畑一枚にいたるまで呼び名（ 舟場 など）がつけられ、地元の人々に古くから伝わり親しまれてきました。しかし、環境や時代の変化などに伴い、いつの間にか忘れ去られたり消滅したりするものも少なくありません。

※「呼び名」については、手がかりが少なく、場所が正確でないかもしれません。また、全ての場所は表示できていません。

【上沼山津地区】
・会所跡（かいしょあと）・裏門（うらもん）・門前・仕事場・舟場（ふなば）・外村（ほかむら）・中竹（なかたけ）
・出屋敷（でやしき）・川端（かわばた）・新道（しんみち）・東小路（ひがししゅうじ）・五百間（ごひゃくけん）
・標ノ木（しめのき）・堂ノ前（どおんまい）・上ノ寺（かみのてら）・馬神さん（うまがみさん）・やげん堀（やげんぼり）

【下沼山津地区】
・貝原（きゃあばる）・野林山（のばしのやま）・小無田（こむた）・中小路（なかしゅうじ）・西小路（にししゅうじ）
・洲崎（すさき）・下ノ寺（しものてら）・たんたん落し

【桜木地区】
・追分（おいわけ）・五郎堀（ごろうぼり）・東脇（ひがしわき）・宮ノ前（みやんまえ）・花立往還・堂面（どうめん）

【中無田地区】
・えづ原（えづばる）・やんぼし塚・くぼ ・うっぽげ ・西のちょうもん・中通（なかどうり）・堀割（ほるわり）・宮ノ下
・一丁八反 上ノ小路（かみのしゅうじ）・中道（なかみち）・下ノ小路（しもんしゅうじ）・出小屋（でごや）
・横道（よこみち）野間ノ原（のまんはる）・出口（でぐち）・水溜（みずたまり）・さわら・新道端（しんみちばた）
・上ノ川入場（かみのかわいれば）・下ノ川入場（しもんかわいれば）

【西無田地区】
・神屋敷（かみやしき）・新屋敷（しんやしき）・水神さん（すいじんさん）・鬼塚（御見塚）
・二方塚（にほうづか）・かわむて ・すいじんぼり ・江津湖んはた ・うらいでんはた

「江津塘」築堤以降、常襲水害に耐え切れず集落そろって移住
【1681年～1683年頃】
◆秋津村字「古屋敷」㊷辺り（秋津レークタウン東側）と六嘉村の一部は、字「宅地」⑲（東野中学校北側）辺りへ移住。「新村」と呼ばれ、現在の地名「秋津新町」につながる。
◆「中無田村」（秋津村字「三官屋敷前」㊱辺り）は、字「上ノ丁」㉙「下の丁」辺りへ移住。

【沼山津村】江戸期には「沼山津手永会所」（35ケ村所属）が置かれ地域行政の中心地。
（一時期「東沼山津村」と「西沼山津村」））

【秋田村】明治9年に「西無田村・中無田村・下無田村・野間」が合併して成立。
明治22年に沼山津村と秋田村が合併し「秋津村」（上益城郡）が成立。
昭和29年に熊本市に編入し「秋津町」となる。

「江津塘」築堤以降、常襲水害に耐え切れず集落そろって移住【1606年頃】
◆「東無田」（秋田配水場東側辺り／「西沼山津村」）は、現益城町島田「東無田八幡宮」辺りへ移住。旧居住地は「屋敷田」という微小地名として残る。

【秋田村】
東北は上益城郡沼山津村、南は同郡井寺村（現嘉島町井寺）・六嘉村（現嘉島町下六嘉）各耕地を以て界し、西は託麻郡健軍村（たけみやむら）耕地及び江津川を以て界とす。東西八丁二十四間、南北八丁四十六間。
(注)字野間原二千四十六番宅地の前（現在の秋津一丁目二番二〇号付近）の秋田村元標基準

【沼山津村】
東は上益城郡廣崎村（現益城町広崎）、西は同郡秋田村、南は同郡島田村（現益城町島田）、北は託麻郡健軍村（たけみやむら）各耕地を以て界とす。東西十七丁四十間、南北三十一丁。
(注)字中津代里千七百七十一番堂床前・西小路地蔵の角（現在の沼山津三丁目一三番七号）の沼山津村元標基準

●●● 旧「木山川」（現秋津川） ●●● 旧「赤井川」（現木山川） ●●● 旧「屋形川」（現矢形川）

「あさひば」は、秋津公民館管内の愛称（2001年～）
「あ」秋津 「さ」桜木 「ひ」桜木東 「ば」若葉

・デジタル版の「あさひば史跡・文化財マップ」（「GoogleMap」上に表示）もご活用ください。裏面の他の写真も多数掲載しています。スマホやパソコンで見ることができます。
・三菱関連施設跡については「熊本市東部の発展と戦争遺産（光と影）三菱重工業(株)熊本航空機製作所跡」として別途デジタル版で見ることができます。
・「伝え・残していきたい」／公民館が知の拠点となるように、いつでも興味を持った方が調べられるように、修正できるように、ホームページに様々な資料・データを掲載しています。ご活用ください。

検索 ： 熊本市 秋津公民館

【参考文献】
『ふるさと秋津（あさひば）の歴史』、『豊穣』（秋津公民館図書室で閲覧可）

※字界は、地域の方が【沼山津村】と【秋田村】の「字図」を取得してくださり、学習会を開きながら作成していきました。現在の地図に落とし込むのは難しく困難でしたが、たくさんのことを教えていただきました。ご協力に感謝申し上げます。

令和5年3月 第2版 秋津公民館 096(365)5750